

このページをデザインする上で私（宮澤）が何を考えてデザインしたか書き出しました。デザインに正解はありませんが、デザインするときの参考にしてください。

グローバルメニューのおもなコンテンツはアイコンを入れることで、メインコンテンツであることを示すとともにアクセントにしている。カラフルなことと賑やかさを出すと同時に、控えめなサイズであるので、このような寒色系のコーナーカラーであっても色が邪魔をすることはない。現在開いているページは背景色をコーナーカラーにすることで現在地をわかりやすく示す。他のメニューにマウスを合わせると色がそのコーナーカラーに変わり、クリックでそのコーナーに移動できることを示す。

ユーザビリティの基本として、サイト内のどのページを開いても、ヘッダー、サイドバー、フッターなどの構成・位置は変えない（ただしサイドバーのコンテンツはコーナーにより変化させている）。構造が変わらないことにより、サイトの構成を理解しやすくする。

サイトロゴはつい大きくしがちだが、このメインタイトルは「おしえて！ 掲示板」なので主従を逆転。サイトロゴには水引のアイコンを添える予定だが、Webフォント（丸フォーク）を適用してあるのできれいに収まっている。

サイトタイトルやページの見出し、グローバルメニューにはWebフォント（丸フォーク）を指定してあるので、それだけで洗練されて見える。

ボタンはサイト共通のリンクカラー（#1471c2）を背景色として白文字、なおかつ角丸にすることでボタン（クリックできる）であることを示す。

各質問は「会話」をイメージさせる吹き出し風のデザインに。他のコーナーとも差別化させるために考えたこのページのメインのデザインコンセプト。画像投稿が少ないことを見越して、タイトル左側にカテゴリ別のカラーバーを付けている（カテゴリがバラければカラフルに見えるはず...）。

実は吹き出しの後ろにうっすらと影（box-shadow）を付けている。本文背景色が元々かなり薄い色のため、白いボックスだけだと明度差が少なすぎる。くどくない程度に影を付けることで、背景と明確に分離しつつ、デザイン的にくどくならないように配慮。

パンくずリストがページ上部にあると、一番目に留まるタイトル付近を汚す印象があるので、個人的にはパンくずリストはページ下部に設置するのが好む。

フッター付近は地味なメニューが並び寂しくなりがち。あえて写真を背景色に持ってきたり（場合によっては控えめなスライドショーでもあり）、手書き文字やイラストを持ってこることでアクセントにもなる。ページをスクロールしてフッターが表示されると「まちじゅうが学びの教室」というキャッチコピーのアニメーションが動き、コンセプトをアピールするとともに、ユーザー登録やシェアを促す。



すべてのページで共通して、コーナータイトルには濃い色でコーナーのイメージカラーを背景にひき、逆に文字は白文字にする。本文との差別化とともに、上部ヘッダーとの仕切り/繋ぎにもなる。背景色はベタ1色だと単調になるので、左から右にかけて近似色のグラデーションにして、さらにセンター付近に色の切り返しをしてアクセントに。

サイドバーの「投稿する」ボタンは、メインセクションにもボタンがあるので予備として控えめに。邪魔をしないように文字色/背景色を反転している。

サイドバーに表示される他コーナーのコンテンツのヘッダー背景にはそのコーナーカラーの彩度を下げた色を使う（コーナーカラーそのままだと強すぎてメインカラーを邪魔するため）。コーナーアイコンも小さく入れることでアクセントにしている。

コーナーカラーと同色で明度上げた色。見た目が重たくならないように、かなり薄い色（それでも面積が大きいので印象に残る）。

